

〈別紙〉

第50回奈良県 人権・部落解放研究集会

## 人権ゆかりの地 フィールドワークご案内

大和郡山市内には多くの史跡や文化財が残されています。また、ふだん何気なく見過ごしているような所からも、人びとの生活や信仰、地域社会の仕組みを知ることができ、そこから、地域社会における交流・共同と、忌避・排除の様相を学ぶことができます。

こうした史跡や文化財を訪ね、人権の確立された社会を築いていくための道筋を探っていきます。

■ 日 時：10月1日（日）13：10集合・出発

■ 集合解散：DMG MORI やまと郡山城ホール 正面玄関  
場 所

- ▶ 申込みが必要です（裏面申込用紙）。  
9月1日(金)から受付し、定員30人になった時点で締めきります。
- ▶ 当日、フィールドワーク参加票を提出していただきます。

■ 講 師：奈良県立同和問題関係史料センター

■ 主なスポット

---

- ・カトリック大和郡山教会  
明治2年、全国に配流された長崎のキリシタンは郡山にも来ていた。教会の敷地には、「浦上切支丹大和郡山流配者祈念碑」がある。
- ・光慶寺  
浄土真宗の寺院。境内には、明治21年に行われた郡山で初の人体解剖を記念する石碑がある。
- ・春岳院  
真言宗の寺院。城下町の自治制度である「箱本」に関する古文書や御朱印箱が残る。
- ・城址会館  
日露戦争の戦勝記念として奈良公園に建てられた図書館が、郡山城跡に移築された。
- ・箕山町外堀跡  
郡山城の外堀の外側に、中下級武士の屋敷が立ち並んでいたエリアである。外堀は、所々に当時の痕跡が残る。
- ・薬園八幡神社  
もと薬園庄という荘園の鎮守であったと考えられる。塩町に御旅所があり、そこが旧鎮座地であったという。
- ・牢屋敷跡  
外堀を背にして牢屋があり、被差別民や町の人たちが役割を果たしていた。

。

# 申込用紙

申込用紙にお名前・年齢・連絡先を記入して、次の申込先へファクシミリまたは郵便で送ってください。

※申込みいただいた方には後日あらためて事務局から連絡いたします。

申込（問い合わせ）先／第50回奈良県 人権・部落解放研究集会実行委員会事務局  
一般財団法人 奈良人権部落解放研究所  
〒630-8133 奈良市大安寺1-23-1奈良県人権センター内  
TEL 0742-62-5179／FAX 0742-62-8609

第50回奈良県 人権・部落解放研究集会実行委員会  
10月1日（土）のフィールドワークの参加申込みをします

名前		年齢	
連絡先：〒			
緊急の場合（携帯電話等）			
電話：	受付番号（記入しないでください）		

fax 0742-62-8609